

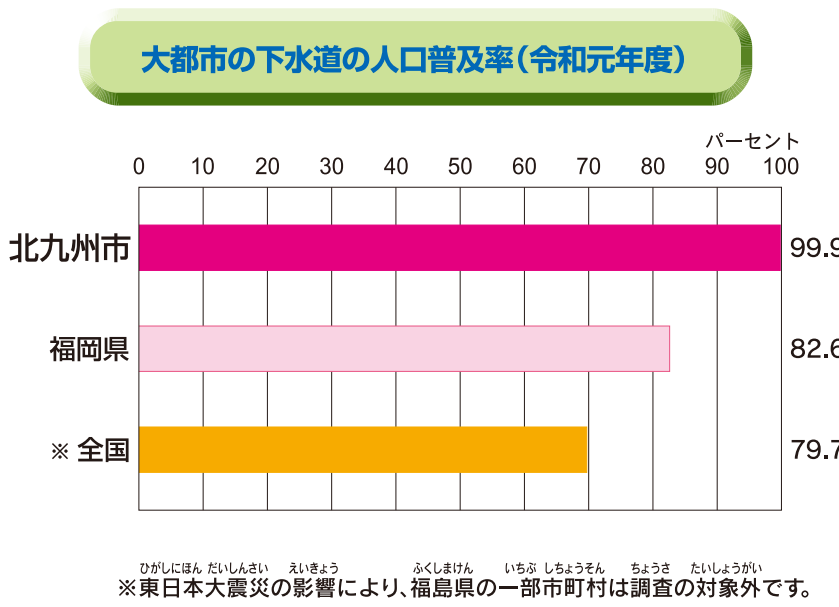
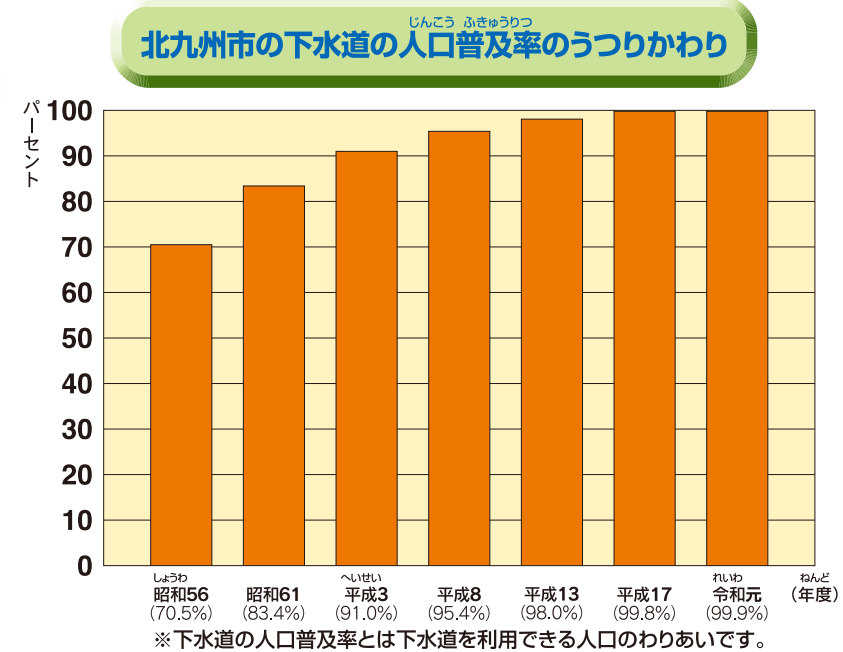
6 北九州市の下水道の様子

北九州市全体で、どのくらいの人が下水道を利用できるのでしょうか。

下水道を利用できる人が、
だんだんふえてきているよ。



令和元年度の人口普及率は
944,995(下水処理人口)
946,338(市の全人口) ×100=約99.9%



北九州市では、
美しいまちづくりをめざして、
昭和38年から計画的に下水道
を広げてきました。平成17年度
末には、人口普及率が99.8%に
なりました。



★指導上の留意点★
市街地から離れて家屋が点在する地域では、小型の合併浄化槽(家庭の汚水を個別に処理する設備)でトイレの排水と生活排水の処理を行っています。

7 下水道で住みよいまちづくり

下水道があることで、わたしたちの生活はどのようにゆたかになっているのでしょうか。

1 川や海を美しく

家や工場などで使われてよごれた水が、そのまま川や海に流れなくなるので、魚や生き物のすむすばらしい自然が守られます。



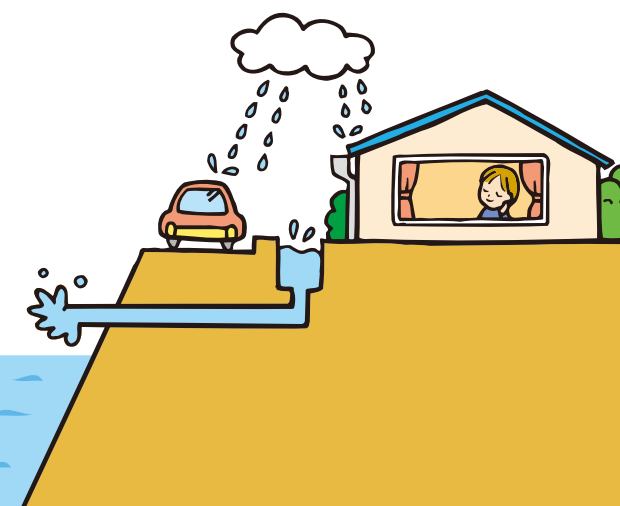
2 まちをきれいに せいけつに

よごれた水たまりがなくなるので、蚊やハエのいない、きれいなまちになります。



3 雨がふっても安心

たくさんふった雨水もすばやく取りのぞくことができるので、浸水の被害も少なくなります。



4 水洗トイレが使えるように

下水道が広まったことで、たくさんの家で水洗トイレが使えるようになっています。

